

広報

いみず野

今月の表紙

泥んこで田植え体験

(市内小学校)



2022

7

July
Vol.262



小学生の田植え体験学習



今年も射水市内の小学校で、子供たちによる学校田の田植え体験が行われました。

これは、食農教育の一環として、毎日口にしているお米がどのように作られているかを体験してもらうことで、農業の大変さや楽しさなどを感じてもらうことを目的としています。

ほとんどの子供たちが田植えをするのは初めてということで、最初はぬるぬるした泥土に戸惑う姿も見られましたが、苗を植え始めると表情は真剣です。「ころがし」でつけた目印に合わせて、一生懸命前に進んでいきました。

自然に囲まれた環境の中で、隣の友達と一緒に泥だらけになりながら元気いっぱい楽しむ姿がとても印象的でした。

秋には、子供たちによる稲刈りが行われる予定です。その頃には、自分たちで植えた苗の成長を喜び、元気に稲刈りをしている姿が目に見えます。

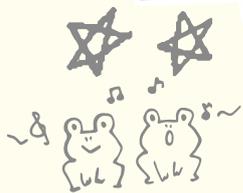
5/16 (月)

小杉
小学校



金山
小学校

5/17 (火)



5/25 (水)

大門
小学校



5/19 (木) 塚原小学校



新湊南部
中学校

5/17 (火)



5/24 (火) 片口小学校



~~~~~ バケツ稲 ~~~~~

5/16 金山小学校 5/17 堀岡小学校 5/18 片山学園 初等科 5/19 歌の森小学校 5/25 放生津小学校 5/27 新湊小学校





# 第22回 通常総代会開催

## 11議案を原案通り承認

いみず野農業協同組合の第22回通常総代会が、令和4年5月28日（土）午後1時30分よりアイザック小杉文化ホールラポールにおいて、本人出席の総代277名、書面議決による出席191名の合計468名の出席により開会された。



▲水元睦雄組合長

開会に際し、水元組合長が来賓と総代各位に多忙の中の出席に礼を述べ、来賓各位には射水市が魅力ある住みよいまちとして発展し続けるよう更なる活躍を願った。

令和3年度決算については、皆様のご協力により県下トップクラスの成績を確保できたと報告、今後とも地域とのつながりを重視し皆様に信

頼され必要とされるJAを目指していくと決意を述べ、農業を取り巻く環境の変化に対応しながら、農業者の所得拡大や組合員との対話に基づいたJA運営を実践するとした。

昨年の管内の稲作については、登熟期の日照不足により品質の低下が懸念されたものの、1等米比率が97%を超えて高品質ないみず野米を生産することができたと報告した。そして業務用米の需要減少によるコメ価格の下落に対応するため、需要に応じたコメ生産水田フル活用を押し進めるとともに、JAいみず野のブランド米「米一番」を中心に高品質米の生産に取り組むとした。

園芸振興においては「一億円産地づくり事業」で取り組んでいる枝豆を中心とし、地域の特性を生かした作付けを推進するとともに販路の拡大に努めることを力強く語った。

終わりに組合員各位の理解と協力を求め、本日付議した議案の慎重審議をお願いし、挨拶とした。

### 通常総代会付議議案

- 第1号議案 第22年度 事業報告及び剰余金処分案承認の件
- 報告事項1 第22年度 貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の件
- 第2号議案 第22年度 部門別損益計算書の件
- 報告事項2 JAバンク基本方針の変更の件
- 第3号議案 第8次中期3カ年計画設定の件
- 第4号議案 第23年度 事業計画設定の件
- 第5号議案 第23年度における固定資産取得・処分に関する件
- 第6号議案 地域農業振興計画設定の件
- 第7号議案 定款一部変更の件
- 第8号議案 第23年度における理事の報酬に関する件
- 第9号議案 第23年度における監事の報酬に関する件
- 第10号議案 役員全員任期満了につき改選の件
- 第11号議案 理事の退職慰労金贈呈の件  
監事の退職慰労金贈呈の件

令和4年度  
いみず野農協 新役員名簿

| 役職      | 氏名    |
|---------|-------|
| 代表理事組合長 | 塚本 清  |
| 副組合長理事  | 土合 正夫 |
| 副組合長理事  | 臆嶋 茂夫 |
| 常務理事    | 廣田 一也 |
| 常務理事    | 野尻 知成 |
| 理事      | 川東 茂幸 |
| 理事      | 田中 美憲 |
| 理事      | 清水 裕之 |
| 理事      | 堀 俊之  |
| 理事      | 稲垣 潔  |
| 理事      | 宮原 謙次 |
| 理事      | 川野 修  |
| 理事      | 堀 清範  |
| 理事      | 鈴木 正道 |
| 理事      | 北角 武史 |
| 理事      | 島中 正志 |
| 理事      | 小塚 守  |
| 理事      | 森田 秀信 |
| 理事      | 島 孝之  |
| 理事      | 梅川 龍男 |
| 理事      | 北林 勝実 |
| 理事      | 松本 剛明 |
| 理事      | 稲垣 美雪 |
| 理事      | 森永 玲子 |
| 代表監事    | 折橋 清弘 |
| 常勤監事    | 夏野 邦昭 |
| 監事      | 森田 啓介 |
| 監事      | 山屋 武明 |
| 監事      | 駒井 秀樹 |
| 監事      | 小見 豊彦 |
| 監事      | 矢野 昌彦 |



▲永森直人富山県議会議員



▲夏野元志射水市長

夏野元志射水市長、永森直人富山県議会議員より来賓祝辞を受け、八嶋浩久富山県議会議員、高畑吉成射水市議会副議長、串田伸男射水市商工会会長を紹介して議事に入った。

来賓祝辞



▲齊藤高志議長

澁谷副組合長が議長の選任を諮り、浅井地区の総代、齊藤高志氏を選出した。

議長選出・議事・特別決議

齊藤議長の進行により、第22年度の事業報告・剰余金処分案や、中期3カ年計画、第23年度の事業計画、地域農業振興計画、定款一部変更の件、役員任期満了につき改選の件等、当局説明の11議案を慎重審議の上承認した。

役員任期満了につき改選の件

役員全員任期満了につき新たに理事24名、監事7名を選任するため役員選任投票が行われ、賛成票が出席者の243票と書面議決の191票と合わせて434票となり、定款に定める2分の1以上に達したことにより理事24名、監事7名の就任が承認された。

総代会終了後に開催された組織役員会では、代表理事組合長には塚本清氏(小杉地区・元代表理事専務)、非常勤の副組合長理事に土合正夫氏(黒河地区)と臆嶋茂夫氏(水戸田地区)、常務理事に廣田一也氏(浅井地区)と野尻知成氏(本江地区)の就任が決定した。

また、別に開催された監事会では、代表監事には折橋清弘氏(全区・員外)、常勤監事に夏野邦昭氏(浅井地区・元常務理事)の就任が決定した。

退任された役員の方々

長い間お疲れ様でした

代表理事組合長 水元 陸雄  
 副組合長理事 澁谷 忠雄  
 副組合長理事 源 春夫  
 理事 浦元 康夫  
 理事 河岸 芳美  
 理事 森 俊治  
 理事 笹木 憲治  
 理事 高橋 賢治  
 理事 西野 博信  
 理事 金森 光重  
 理事 角谷 宗一  
 理事 矢野 耕悦  
 前川 美智子  
 代表監事 田邊 康弘  
 監事 朽木 寛  
 監事 田所 義治  
 監事 片口 和美

# 第22年度 業務のご報告

## (1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

令和3年度は、新型コロナウイルスのデルタ株の大流行に続いて年末にはオミクロン株の感染拡大により、日本経済に多大な影響を及ぼしました。当JAにおいても昨年に引き続き数多くの行事について縮小や中止せざるをえず、組合員や利用者の方々との接点の場に大きな制約を受けました。また、令和3年1月の大雪の影響でビニールハウスが被害を受けましたが、既存施設を有効活用することで組合員のニーズに応えることができました。

このような中で、管内の米生産においては1等米比率が昨年を上回る97.1%となり高い品質を維持できました。麦・大豆も収量が増加しており、これもひとえに生産者のみなさまの常日頃のご尽力の賜と感謝申し上げます。

また新たな生活様式が求められる中、訪問活動には感染対策に十分注意を払う等の工夫をしながら役職員一丸となって事業運営に取り組みました。事業計画においては未達となった事業が一部あったものの、事業利益・経常利益は計画を上回ることができました。

なお、金融機関の財務の健全性を示す自己資本比率は、16.00%（新自己資本比率算定方式）となり、当JAの財務状況は健全であることを示しています。

主な事業活動と成果については以下の通りです。

## (2) 組合員の数及びその増減

(単位：人)

| 資格区分 |        | 前期末    | 当期増加 | 当期減少 | 当期末    |    |
|------|--------|--------|------|------|--------|----|
| 正組合員 | 個人     | 5,200  | 128  | 207  | 5,121  |    |
|      | 法人     | 農事組合法人 | 54   | -    | -      | 54 |
|      |        | その他の法人 | 3    | 1    | -      | 4  |
|      | 計      | 5,257  | 129  | 207  | 5,179  |    |
| 准組合員 | 個人     | 8,323  | 193  | 513  | 8,003  |    |
|      | その他の団体 | 109    | 1    | 2    | 108    |    |
|      | 計      | 8,432  | 194  | 515  | 8,111  |    |
| 合計   |        | 13,689 | 323  | 722  | 13,290 |    |

## (3) 出資口数及びその増減

(単位：口)

| 資格区分           |        | 前期末             | 当期増加   | 当期減少   | 当期末       |       |
|----------------|--------|-----------------|--------|--------|-----------|-------|
| 正組合員           | 個人     | 1,220,252       | 29,939 | 40,024 | 1,210,167 |       |
|                | 法人     | 農事組合法人          | 4,497  | -      | -         | 4,497 |
|                |        | その他の法人          | 30     | 100    | -         | 130   |
|                | 計      | 1,224,779       | 30,039 | 40,024 | 1,214,794 |       |
| 准組合員           | 個人     | 486,640         | 27,195 | 27,801 | 486,034   |       |
|                | その他の団体 | 4,083           | 10     | 4      | 4,089     |       |
|                | 計      | 490,723         | 27,205 | 27,805 | 490,123   |       |
| 処分未済持分         |        | 18,497          | 23,093 | 18,497 | 23,093    |       |
| 合計             |        | 1,733,999       | 80,337 | 86,326 | 1,728,010 |       |
| 摘要：(1) 出資一口金額  |        | 1,000 円         |        |        |           |       |
| (2) 当期末払込済出資総額 |        | 1,728,010,000 円 |        |        |           |       |

## (4) 職員の状況

(単位：人)

| 区 分         | 前 期 末      | 当 期 増 加   | 当 期 減 少   | 当 期 末      |
|-------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 一 般 職 員     | 136        | 10        | 7         | 139        |
| 営 農 指 導 員   | 20         | 2         | 1         | 21         |
| 生 活 指 導 員   | 2          | -         | -         | 2          |
| 工 場 関 係 職 員 | 10         | 1         | 1         | 10         |
| <b>小 計</b>  | <b>168</b> | <b>13</b> | <b>9</b>  | <b>172</b> |
| 常 備 人       | 64         | 4         | 12        | 56         |
| パ ー ト       | 17         | -         | 3         | 14         |
| <b>小 計</b>  | <b>81</b>  | <b>4</b>  | <b>15</b> | <b>70</b>  |
| <b>合 計</b>  | <b>249</b> | <b>17</b> | <b>24</b> | <b>242</b> |

## (5) 財務・事業成績の推移

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

| 区 分   |               | 平成30年度      | 令和元年度       | 令和2年度       | 令和3年度       |           |
|-------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 財 務   | 事 業 利 益       | 244,777     | 219,239     | 180,423     | 205,689     |           |
|       | 経 常 利 益       | 306,330     | 346,489     | 301,271     | 327,595     |           |
|       | 当 期 剰 余 金     | 214,625     | 311,039     | 170,369     | 231,753     |           |
|       | 総 資 産         | 147,681,724 | 149,997,085 | 153,212,332 | 156,094,781 |           |
|       | 純 資 産         | 9,085,253   | 9,411,362   | 9,374,055   | 9,538,800   |           |
| 信 用   | 貯 金           | 136,580,923 | 138,785,799 | 142,011,351 | 144,621,235 |           |
|       | 預 金           | 103,752,452 | 102,473,475 | 102,522,140 | 105,484,253 |           |
|       | 貸 出 金         | 27,401,396  | 28,343,148  | 29,175,598  | 28,923,217  |           |
|       | 有 価 証 券       | 国 債         | 1,718,766   | 3,366,482   | 5,932,150   | 6,485,707 |
|       |               | そ の 他       | 1,699,928   | 699,961     | 499,966     | 499,970   |
|       |               |             |             |             |             |           |
| 共 済   | 長期共済保有高       | 297,743,836 | 286,843,024 | 275,656,746 | 264,940,523 |           |
|       | 短期共済新契約掛金     | 496,897     | 496,756     | 491,071     | 491,374     |           |
| 購 買   | 購 買 品 供 給 高   | 3,323,363   | 3,180,690   | 3,053,704   | 3,019,667   |           |
| 販 売   | 販 売 品 取 扱 高   | 2,819,199   | 2,711,299   | 2,753,612   | 2,298,932   |           |
| 保 管   | 保 管 事 業 収 益   | 39,913      | 41,193      | 47,708      | 42,229      |           |
| 利 用   | 利 用 事 業 収 益   | 518,442     | 515,581     | 517,719     | 507,496     |           |
| そ の 他 | そ の 他 事 業 収 益 | 17,295      | 15,968      | 4,003       | 5,135       |           |
| 指 導   | 収 支 差 額       | △ 31,704    | △ 34,515    | △ 31,304    | △ 27,993    |           |

## (6) 貸借対照表

令和4年2月28日現在

## 資産の部

| 科 目              | 金 額                |
|------------------|--------------------|
| <b>(資産の部)</b>    |                    |
| <b>1. 信用事業資産</b> | <b>142,468,772</b> |
| (1) 現金           | 551,416            |
| (2) 預金           | 105,484,253        |
| 系統預金             | 105,484,212        |
| 系統外預金            | 41                 |
| (3) 有価証券         | 6,985,678          |
| 国債               | 6,485,707          |
| 地方債              | 499,970            |
| (4) 貸出金          | 28,923,217         |
| (5) その他の信用事業資産   | 587,916            |
| 未収収益             | 564,889            |
| その他の資産           | 23,026             |
| (6) 貸倒引当金        | △ 63,709           |
| <b>2. 共済事業資産</b> | <b>2,576</b>       |
| <b>3. 経済事業資産</b> | <b>1,343,005</b>   |
| (1) 受取手形         | 2,560              |
| (2) 経済事業未収金      | 133,378            |
| (3) 経済受託債権       | 820,121            |
| (4) 棚卸資産         | 380,911            |
| 購入品              | 380,911            |
| (5) その他の経済事業資産   | 6,790              |
| (6) 貸倒引当金        | △ 755              |
| <b>4. 雑資産</b>    | <b>212,589</b>     |
| <b>5. 固定資産</b>   | <b>3,918,551</b>   |
| (1) 有形固定資産       | 3,901,810          |
| 建物               | 5,005,448          |
| 機械装置             | 2,549,680          |
| 土地               | 1,412,721          |
| その他の有形固定資産       | 1,174,733          |
| 減価償却累計額          | △ 6,240,773        |
| (2) 無形固定資産       | 16,741             |
| <b>6. 外部出資</b>   | <b>7,945,912</b>   |
| (1) 外部出資         | 7,945,912          |
| 系統出資             | 7,807,168          |
| 系統外出資            | 138,744            |
| <b>7. 繰延税金資産</b> | <b>203,372</b>     |
| <b>資産の部合計</b>    | <b>156,094,781</b> |

## 負債及び純資産の部

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

| 科 目                | 金 額                |
|--------------------|--------------------|
| <b>(負債の部)</b>      |                    |
| <b>1. 信用事業負債</b>   | <b>145,194,988</b> |
| (1) 貯金             | 144,621,235        |
| (2) その他の信用事業負債     | 573,753            |
| 未払費用               | 57,680             |
| その他の負債             | 516,073            |
| <b>2. 共済事業負債</b>   | <b>473,337</b>     |
| (1) 共済資金           | 268,197            |
| (2) 未経過共済付加収入      | 196,752            |
| (3) その他の共済事業負債     | 8,387              |
| <b>3. 経済事業負債</b>   | <b>162,312</b>     |
| (1) 経済事業未払金        | 101,248            |
| (2) 経済受託債務         | 61,061             |
| (3) その他の経済事業負債     | 2                  |
| <b>4. 雑負債</b>      | <b>224,482</b>     |
| (1) 未払法人税等         | 43,115             |
| (2) その他の負債         | 181,366            |
| <b>5. 諸引当金</b>     | <b>500,859</b>     |
| (1) 賞与引当金          | 53,788             |
| (2) 退職給付引当金        | 400,502            |
| (3) 役員退職慰労引当金      | 46,569             |
| <b>負債の部合計</b>      | <b>146,555,980</b> |
| <b>(純資産の部)</b>     |                    |
| <b>1. 組合員資本</b>    | <b>9,686,077</b>   |
| (1) 出資金            | 1,728,010          |
| (2) 資本準備金          | 40,499             |
| (3) 利益剰余金          | 7,940,661          |
| 利益準備金              | 2,144,350          |
| その他利益剰余金           | 5,796,311          |
| リスク管理積立金           | 2,306,638          |
| 情報システム機能強化等積立金     | 299,340            |
| 税効果調整積立金           | 147,228            |
| 特別積立金              | 2,699,796          |
| 当期未処分剰余金           | 343,308            |
| (うち当期剰余金)          | (231,753)          |
| (4) 処分未済持分         | △ 23,093           |
| <b>2. 評価・換算差額等</b> | <b>△ 147,276</b>   |
| (1) その他有価証券評価差額金   | △ 147,276          |
| <b>純資産の部合計</b>     | <b>9,538,800</b>   |
| <b>負債及び純資産の部合計</b> | <b>156,094,781</b> |

## (7) 損益計算書

〔令和3年3月1日から  
令和4年2月28日まで〕

(単位:千円 ※千円未満切り捨て)

| 科 目          | 金         | 額         |
|--------------|-----------|-----------|
| 1. 事業総利益     |           | 2,340,336 |
| 事業収益         |           | 5,299,750 |
| 事業費用         |           | 2,959,414 |
| 信用事業収益       | 977,976   |           |
| 信用事業費用       | 171,786   |           |
| 信用事業総利益      |           | 806,189   |
| 共済事業収益       | 542,128   |           |
| 共済事業費用       | 21,598    |           |
| 共済事業総利益      |           | 520,529   |
| 購買事業収益       | 3,162,106 |           |
| 購買事業費用       | 2,605,293 |           |
| 購買事業総利益      |           | 556,813   |
| 販売事業収益       | 220,168   |           |
| 販売事業費用       | 32,769    |           |
| 販売事業総利益      |           | 187,399   |
| 保管事業収益       | 42,229    |           |
| 保管事業費用       | 822       |           |
| 保管事業総利益      |           | 41,406    |
| 利用事業収益       | 507,496   |           |
| 利用事業費用       | 256,508   |           |
| 利用事業総利益      |           | 250,988   |
| その他事業収益      | 5,135     |           |
| その他事業費用      | 132       |           |
| その他事業総利益     |           | 5,002     |
| 指導事業収入       | 30,339    |           |
| 指導事業支出       | 58,333    |           |
| 指導事業収支差額     |           | △ 27,993  |
| 2. 事業管理費     |           | 2,134,646 |
| 人件費          | 1,352,491 |           |
| 業務費          | 193,241   |           |
| 諸税負担金        | 56,129    |           |
| 施設費          | 509,345   |           |
| その他事業管理費     | 23,438    |           |
| 事業利益         |           | 205,689   |
| 3. 事業外収益     |           | 132,005   |
| 4. 事業外費用     |           | 10,100    |
| 経常利益         |           | 327,595   |
| 5. 特別利益      |           | 32,265    |
| 6. 特別損失      |           | 56,663    |
| 税引前当期利益      |           | 303,196   |
| 法人税・住民税及び事業税 | 66,798    |           |
| 法人税等調整額      | 4,645     |           |
| 法人税等合計       |           | 71,443    |
| 当期剰余金        |           | 231,753   |
| 当期首繰越剰余金     |           | 106,909   |
| 税効果調整積立金取崩額  |           | 4,645     |
| 当期末処分剰余金     |           | 343,308   |

(8) 剰余金処分内訳(第22年度)

(単位:円)

|             |                |             |
|-------------|----------------|-------------|
| 1. 当期末処分剰余金 |                | 343,308,436 |
| 2. 剰余金処分額   |                | 236,196,263 |
| (1) 利益準備金   | 70,000,000     |             |
| (2) 任意積立金   | 145,000,000    |             |
| (リスク管理積立金)  | ( 145,000,000) |             |
| (3) 出資配当金   | 8,477,787      |             |
| (4) 事業分量配当  | 12,718,476     |             |
| 3. 次期繰越剰余金  |                | 107,112,173 |

(注) 1. 出資配当は年0.5%の割合である。  
ただし、年度内の増資及び新規加入については日割計算をする。

2. 事業の利用分量に対する配当の基準は次のとおりである。  
当年産米(主食用)出荷数量に対し、1俵(60kg)あたり130円(消費税は含まない)の割合とする。

3. 次期繰越剰余金には営農指導、生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額 20,000,000 円が含まれている。

## JAいみず野は 第18年度(平成29年度)決算より 事業利用分量配当制度を 導入しました。

事業利用分量配当とは、組合員の事業利用によって生み出された剰余金を、その利用分量に応じて組合員に還元(配当)する制度です。



### 事業利用分量配当制度の概要

|        |                                                                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------|
| 対象となる方 | 出資組合員<br>※正・准組合員を問わず、年度末(令和4年2月28日)時点で組合員の方が対象となります。<br>(出資名義人本人) |
|--------|-------------------------------------------------------------------|

※今回は上記(注)2の下線部が対象となります。

## 第8次中期3カ年計画策定にあたって

農業をめぐる情勢は、人口減少・食の多様化による消費の減少に加え、コロナ禍による業務用米の需要減少、これに伴う米価の大幅な下落など先行きが不透明になっております。

今後はさらなる米の生産調整が求められる中、JAは生産者・農業関係団体・行政等と連携し、非主食用米への転換と併せ、大豆・大麦の作付け拡大や園芸品目の産地化に向けた水田フル活用の取り組み強化が必要になります。

JAの事業は長引く低金利の影響による信用・共済事業収益の減少や、量販店の進出による購買品取扱高の減少など、今後も厳しい運営が続くと見込まれます。

このような中、当JAは第48回JA富山県大会で決議された「持続可能な食料・農業基盤の確立」「持続可能な組織・事業基盤の確立と地域の活性化」「不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化」「食・農・地域・JAにかかる理解醸成に向けた取り組みの強化」の4つの柱を重点に掲げ、農業者の所得増大や、正組合員・准組合員との対話に基づいたJA運営を実践いたします。

同時に「持続可能な開発目標（SDGs）」達成への貢献を目指しながら、地域農業および地域社会を支え続けるJAを目指して取り組んでまいります。

※SDGs：2015年の国連総会で採択された「持続可能な開発目標」。地球環境や都市、雇用、格差問題の解決など、途上国だけでなく、先進国にも関係する広範な目標



## 第23年度 事業計画の基本方針

農業をめぐる情勢は、人口減少・食の多様化に加え、コロナ禍にあって業務用米を中心とした主食用米の需要が減少したことにより米価が大幅に下落するなど、先行きは不透明となっております。

今後はさらなる需給調整が求められる中、JAは生産者・農業関係団体・行政等との連携をさらに強化し、需要に応じた米生産を基軸とした水田フル活用に向けた取り組みを強化しなければなりません。

また、正組合員の高齢化が進む中、次世代担い手への円滑な事業継承や新規就農者に向けた支援を行い、持続可能な農業生産の実現をはかるとともに、農業者の所得増大と生産拡大に取り組むを進めていくことが必要となります。

令和4年度は、「第8次中期3ヵ年計画」と「第48回JA富山県大会」の決議実践の初年度であり、組合員との対話を通じ、将来の見通しをふまえた効率化戦略・成長戦略を策定し、持続可能な経営基盤の確立・強化に取り組んでまいります。

### 1. 持続可能な食料・農業基盤の確立

- (1) 担い手経営体の多様なニーズに対応した総合事業提案の強化
- (2) 需要に応じた生産・販売と水田フル活用
- (3) JA農産物直売所等による付加価値の増大と新たな需要開拓
- (4) 生産トータルコストの低減

### 2. 持続可能な組織・事業基盤の確立と地域の活性化

- (1) 組合員との「アクティブ・メンバーシップ」の確立
- (2) 総合事業を通じた生活インフラ機能の発揮

### 3. 不断の自己改革の実施を支える経営基盤の強化

- (1) 将来見通しをふまえた経営計画の策定・見直し
- (2) 経営の健全性確保とガバナンス・内部統制の強化
- (3) 協同組合としての人づくり
- (4) 自己改革を支える事業展開

### 4. 「食」「農」「地域」「JA」にかかる理解醸成に向けた取り組みの強化

- (1) 経営戦略の重要な柱と位置付けた広報活動の強化
- (2) 農政運動の強化
- (3) 国産・地元産農産物の消費拡大
- (4) 准組合員・地域住民等への協同組合の理解醸成にかかる取り組みの強化

# 新役員の紹介

5月28日の「第22回通常総代会」において、役員全員任期満了につき改選の件が承認されましたので、新役員をご紹介します。

代表理事組合長



小杉 塚本 清

副組合長理事



黒河 土合 正夫



水戸田 臍嶋 茂夫

常務理事



浅井 廣田 一也



本江 野尻 知成



櫛田 折橋 清弘



浅井 夏野 邦昭

常勤監事

代表監事

理事



作道 川東 茂幸



七美 田中 美憲



塚原 清水 裕之



堀岡 川野 修



下村 堀 俊之



二口 稲垣 潔



大島 宮原 謙次



片口 堀 清範



大門 鈴木 正道



金山 北角 武史



橋下条 畠中 正志



櫛田 小塚 守



大江 森田 秀信



戸破 島 孝之



作道 梅川 龍男



大島 北林 勝実



太閤山・池多 松本 剛明



二口 稲垣 美雪

監事



大江 森永 玲子



櫛田 森田 啓介



金山 山屋 武明



塚原 駒井 秀樹



大江 小見 豊彦



新湊 矢野 昌彦

# 役員会だより

## 第1回定例理事会

### ◆協議事項◆

#### 第一号議案

組織体制について

(1) 役付理事及び理事順位決定等について  
(2) 代表権について  
(3) 理事委員会について  
(4) 役付監事について (監事会報告)

第二号議案 理事報酬の配分について  
第三号議案 経済事業に係る理事との契約について  
第四号議案 大口貸出金の申込について  
第五号議案 ヘルプライン運営要領の制定について

### ◆報告事項◆

一、4月末実績について  
二、JA財務モニタリングの農林中央金庫への報告について  
三、令和4年度第2四半期における余裕金運用計画について  
以上について、報告されました。

日時 令和4年5月28日(日)

総代会終了後  
場所 射水市小杉文化ホール  
ラポール 研修室1

## 第1回監事会

### ◆協議事項◆

一、JA財務モニタリング報告に関する監査意見について  
二、代表監事・常勤監事・員外監事の選任について  
三、特定監事の選任について  
四、監事の順位について  
五、監事の報酬について  
以上について協議し、全議案承認されました。

### ◆報告事項◆

一、令和4年度 今後の主な予定について  
以上について、報告されました。

日時 令和4年5月28日(日)

総代会終了後  
場所 射水市小杉文化ホール  
ラポール 研修室2

## 協同の力 JAいみず野概況

(令和4年4月末日)

|           |                              |
|-----------|------------------------------|
| 正組合員数     | 5,179人<br>(△ 78人)            |
| 准組合員数     | 8,111人<br>(△ 321人)           |
| みなさまの貯金高  | 1,410億19百万円<br>(△ 3億57百万円)   |
| みなさまへの貸出金 | 288億79百万円<br>( 3億61百万円)      |
| 長期共済保有高   | 2,636億45百万円<br>(△ 105億96百万円) |
| 購買品供給高    | 7億14百万円<br>(△ 1億72百万円)       |
| 販売品販売高    | 49百万円<br>(△ 1百万円)            |

\* ( ) 内の数字は前年同期比

**7月9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、18日(月) 現地説明会開催！**

樹木葬  
射水市水戸田陶房「匠の里」そば

詳しくはお近くの各JA窓口までお問い合わせください

住所 富山県射水市水戸田 3934  
名称 密蔵寺 水戸田墓苑 桜樹の杜  
事業主体 宗教法人 密蔵寺  
販売委託管理 株式会社 大越仏壇



### ●家庭菜園青空教室

5月18日(水)、澄んだ青空に5月と思えぬほど照りつける陽射しの下、毎年恒例の『家庭菜園青空教室』を開催しました。

立山を望むことができる西尾さんの菜園には、20名もの参加者が集まりました。

宮腰 昇指導員より、春・夏野菜の手引書に添ってわかりやすく説明が進んでいきました。

玉ねぎ、ナス、かぼちゃ、スイカトマト、きゅうりなどの定番の野菜ごとに植え付けや肥料のやり方、適した農薬の使い方、更に収穫の時期やポイントを細かく丁寧に教わりました。

参加者それぞれが、日頃の野菜作りの疑問や悩みを次々に質問し、宮腰指導員の解説に熱心に耳を傾けたり又、お互いに体験に基づいたアドバイスを話し合ったりし、皆が興味深く参考にすることができました。

予定の時間を過ぎてても、なお湧き上がる声に野菜作りに対する皆さんのエネルギーを感じたひとときでした。

「熱中症になりそう！」との声が出たところに、冷たい飲み物をいただき一服の清涼剤になったと同時に、これからの畑作業には水分補給と休憩を忘れずにとの、改めての注意喚起にも一役買いました。

今日学んだことや、得た知識を各々の菜園にも十分に生かして、実り豊かな収穫のときを楽しみにしていただきたいと思います。

(小杉支部)

### みなさん真剣に聞いています



### ●私達の活動

新型コロナウイルスの影響により、片口支部での「フレッシュユミズ」が中止となりました。

そこで、せっかくな集まった仲間と何か活動できることはないかと、4月に話し合いを行いました。

「コロナ禍の生活変化で体を動かす機会が減った」「日頃から運動不足を感じる」という意見が多かったので第1回目は、5月18日に、地域のスポーツリーダー守屋済美さんを講

師に迎え、「自宅でもできるストレッチ&体幹トレーニング」を開催しました。

当日は、全員参加でやる気満々！ストレッチだけで「この筋肉使っていないがやねえ。痛いわあ」「もう疲れたわ」と運動不足を感じる言葉が次々と聞こえました。一人ですると疲れてやめてしまう運動も、楽しい仲間や分かり易く指導をして下さる先生のお陰で、最後まで一生懸命頑張ることができました。

マスクの下では「ハアハア」息切れですが、心地良い疲れとリフレッシュ感で充実した気分です。来月からも継続しようと、即決定しました。今後、コロナ感染に考慮しながら仲間同士で活動について話し合い、女性部の先輩方とも交流できる活動を考えていきたいと思っています。

(片口支部)



結構きついわ～!

### 今後の日程

- 7月11日(月) 健康教室
- 13日(水) 15日(金) 生活座談会(酢の活用)
- 19日(火) 助け合い組織定例会
- 21日(木) 料理教室
- 22日(金) 手芸教室
- 8月9日(火) フラワーアレンジメント教室

## チャレンジ農業 2022

6月4日(土)、JAIのみず野青年部 女性部 射水市農業再生協議会の主催による「チャレンジ農業2022」第1回目が開催され、市内の小学生27名が参加しました。

まず初めに、さつまいもの定植体験を行いました。児童たちは、「マルチ被覆」という慣れない作業に苦戦していましたが、「コツを掴むと班の仲間同士が助け合い、楽しそうな笑顔が印象的でした。」

定植後は、射水市広上の(農)あしつきの郷にお邪魔し、ニラの収穫と調整作業を体験しました。圃場で収穫されたニラの長さを揃えたり、不要な葉を切り落とすなど出荷するまでの作業工程を体験しました。

児童たちにとってこの農業体験は農家の方の苦労や農業を知る良い経験になったと思います。今年度の「チャレンジ農業」第3回目には、今回定植したさつまいもの収穫体験も行う予定です。



収穫が楽しみ!



たのしさも、  
おどろきも、  
折り紙つき。

第39回 農業機械総合大展示会

# 農機 フェア 2022

7/9(土) 10(日) 9:00-16:00

富山産業展示館 (テクノホール) 富山市友杉1682

小型農機から大型農機まで一堂に展示

ご成約特典

お花のポット苗  
プレゼント!

※ご来場当日のご成約に限ります。  
なくなり次第終了となります。

小学生以下のお子様にもれなく  
プレゼント!

共同購入トラクター



JAグループの受注台数  
2,500台突破!

富山県JAグループ/JA全農とやま

ご来場の皆さまへ 新型コロナウイルス感染症予防対策へご協力をお願いいたします。

ふれあいコーナーおよび飲食のご提供は実施いたしません。また、状況により中止または内容が変更となる場合がございます。開催状況は、JA全農とやまホームページをご覧ください。



## ドローンコーナー

JAグループだからこそ  
できる各メーカーの  
ドローンを一堂に展示



## 農作グッズ販売

トラクター、コンバインなどの  
農業機械に関するグッズ。  
オシャレな農作業着多数!!



## 特設コーナー

メーカー別展示/ミニ耕うん機実演/  
小物販売/ドローン/水田水管理/営農/  
共済相談/資金相談/リース相談 etc...